



2018 年 1 月 9 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 フォーサイド
代 表 者 名 代 表 取 締 役 假 屋 勝

中国市場向けスマートフォン課金決済サービス“**We Chat Payment (微信支付)**”

ChinaPaymentGateway 社の“**北海道地域 統括代理店**”独占契約締結のお知らせ

当社連結子会社のフォーサイドフィナンシャルサービス株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役:泉信彦、以下「当社グループ」と言います。)は、株式会社 ChinaPaymentGateway(本社:東京都港区、代表取締役:芝山斌、以下「ChinaPaymentGateway」と言います。)との間で、新たな業務提携契約を締結し、ChinaPaymentGateway 傘下で“**We Chat Payment (微信支付)**”課金決済サービスの導入加盟店開拓営業を行う、北海道地域の二次代理店を統括する業務を独占的に開始する事となりましたので、お知らせいたします。

中国大手調査会社の易観の調べによると、2017 年 7～9 月期の中国でのスマートフォンを使った決済金額は、前年 2016 年同期比の約 3.3 倍にも増加し、この 3 ヶ月間の期間内で 29 兆 4,959 億元(約 509 兆円)と更に急拡大している状況です。また、2017 年 1～9 月の累計決済額では 71 兆元と、円換算で遂に 1,000 兆円の大台を突破し、約 1,230 兆円と言う大きな市場が形成されております。この決済金額には、店舗や EC での代金の支払い以外にも、金融商品の購入や、P2P(Peer to Peer:個人等の対等な者同士の通信)による個人間の資金移動等も含まれますが、これ等のスマートフォン決済サービスは領域の拡大や地方都市への普及で、これからも市場が大きく拡大すると期待されております。

中国人の訪日インバウンド観光旅行は、以前までの団体旅行中心のツアーパッケージ利用中心から、FIT(Free Independent Traveler:個人旅行者)と呼ばれる個人で自由に希望する行程で楽しむ観光が増え、リピーターを中心として爆買い等の“モノ消費”から、体験型観光等の“コト消費”への関心が高まっている状況です。日本政府観光局(JNTO)及び観光庁の調べによると、個人旅行の割合は査証(ビザ)の要件緩和等も後押しし、2010 年の 22.5%から 2015 年には 43.8%に増加し、2016 年初頭では 50%を超え、2016 年 10～12 月期には 61.8%に達したとの事で、急速なスピードで個人旅行化が進んでいる事が見受けられます。

個人旅行者とリピーターの体験型観光では、四季の体感に関する興味及び関心度合がとて高く、「スキー・スノーボード」「歴史・文化体験」「自然・農漁村体験」「日常生活体験」等が人気向上している傾向が見られる事から、従来から団体旅行を中心に使われていた“**ゴールデンルート(東京・箱根・富士山・名古屋・京都・大阪への観光ルート)**”の次になる訪日中国人個人旅行主要地域の一つに「**北海道**」が

注目されており、日本政策投資銀行の「日本の観光地の認知度及び訪問意欲」との調査結果によれば、中国人にとって日本の地域全体では東京は認知度 77.8%・訪問意欲 51.1%なのに対し、北海道は認知度 77.6%・訪問意欲 59.0%と、訪問意欲は東京を越す程に注目されている状況です。

そのような背景から、2016 年の都道府県別外国人述べ宿泊者数(インバウンド宿泊数)では、1 位東京都・2 位大阪府の二大都市に続いて北海道が 3 位にランクインし、合計で 692 万泊を記録する等、北海道の人气が上昇し、中国の旅行予約サイト最大手、携程旅行網(シートリップ)によると、2017 年末・2018 年始の、中国人による海外旅行の人气旅行先 1 位の日本の中でも、特に北海道と青森が人気で、雪景色や温泉を楽しみたい旅行者が多かったとのことです。

よって、当社グループとChinaPaymentGatewayでは、今後に中国人旅行者が増加する事が想定される北海道地域の営業活動を強化する事とし、今回の取り組みのように当社グループが北海道地域の二次代理店を統括する代理店機能を担う業務を提供し、「We Chat Payment(微信支付)」でのスマートフォン電子決済を導入したい店舗等への導入サポートに加え、当社グループ全体で訪日中国人向けのマーケティングサービス等も提供し、他社と差別化を図ったインバウンド施策を提供する事で、より一層の事業収益の拡大を目指す事と致しております。

[事業展開]



[各種サービス提供に関するお問合せ窓口]

フォーサイドフィナンシャルサービス株式会社 担当: 倉知(クラチ)

TEL: 03-6225-4510 FAX: 03-6225-4509 Email: kurachi@forside.co.jp

【株式会社 ChinaPaymentGateway について】

(1) 名 称	株式会社 ChinaPaymentGateway
(2) 所 在 地	東京都港区新橋五丁目20番1号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 芝山 斌
(4) 事 業 内 容	決済代行、インバウンド事業、EC サイト運営、広告事業
(5) 資 本 金	500 万円

【フォーサイドフィナンシャルサービス株式会社について】

(1) 名 称	フォーサイドフィナンシャルサービス株式会社
(2) 所 在 地	東京都中央区日本橋室町一丁目5番15号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 泉 信彦
(4) 事 業 内 容	貸金業、クレジットカード決済代行業
(5) 資 本 金	5,000 万円

【当リリースに関する報道関係者お問合せ先】

株式会社フォーサイド IR 担当

TEL : 03-6262-1056 Email : ir-info@forside.co.jp

※引用 1:2017 年 12 月 28 日 日本経済新聞記事「中国スマホ決済 500 兆円 7～9 月 3.3 倍に急増 地方都市へ裾野拡大 」

※引用 2:2017 年 3 月 8 日 観光経済新聞記事「中国人観光客の FIT 拡大、JNTO がデジタルマーケティング強化」

※引用 3:2016 年 8 月 16 日 訪日ラボ記事「北海道がインバウンドでアツい！訪日中国人観光客が北海道に行く理由は「狙った恋の落とし方。」という映画？」

※引用 4:北海道 2017 年 8 月 観光統計ポータルサイト「北海道観光入込客数調査報告書 平成 28 年度」

※引用 5:2017 年 3 月 17 日「訪日ラボ記事」2016 年のインバウンド宿泊は 7000 万人泊超！伸び率では香川が断トツ 1 位 インバウンド 地方誘致が着実に進んでいることが数値からも伺える結果に：観光庁 宿泊旅行統計調査」

※引用 6:2017 年 12 月 28 日 日本経済新聞記事「中国からの旅行、年末年始1位に日本 韓国は圏外転落 」